

令和 2 年 〇月 〇日

(宛先)
新潟市長

(申請者) 〒000-0000
所在地 新潟市〇〇区〇〇 ××ビル2階
社名・団体名 株式会社〇〇〇〇
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇
連絡先 000-000-000



「新しい生活様式」に対応した店づくり応援事業 補助金交付申請書

以下のとおり補助金の交付を申請します。

店舗名称	〇〇店	お問合せ先のご担当者名 を記入してください
担当者氏名	総務担当 〇〇 〇〇	
電話番号	025-000-000	
メールアドレス	〇〇〇〇〇〇-××@email.com	
交付決定通知等の 書類送付先 ※	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 新潟市〇〇区〇〇 氏名 〇〇 〇〇	

※申請者と同じ住所に書類送付を希望される場合は、「同上」としてください。

申請者の概要	申請店舗()		
主な事業	・ 飲食業 ・ 生活		
資本金	10,000千円	従業員数	2人
申請要件	該当する項目にチェックしてください。(該当するものいずれか一方で可) <input checked="" type="checkbox"/> 常時使用する従業員数が5名以下 ⇒ 従業員数の分かる資料を添付 <input type="checkbox"/> 店舗面積が250㎡以下 ⇒ 店舗面積の分かる資料を添付		

申請要件を満たす
いずれかの項目に
チェックしてください。

個人事業主の場合、資
本金(出資金)は空欄と
してください。

事業計画書 その1 (添付書類①)

1 事業実施(予定)期間

令和 2 年 6 月 30 日 ~ 令和 2 年 7 月 20 日

2 補助対象事業の内容

改装工事または 購入する備品の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンター席、ベンチシート席の改修 ・化粧室の自動水栓蛇口取り付け工事 ・換気扇の改修、給気口の取り付け ・飛沫感染防止パネルの購入
----------------------	--

工事・備品の発注から支払い完了までの予定(実績)期間を記載してください。

3 感染症対策の取り組みについて

補助を申請する事業	<p>【どのような感染症対策が図られるか、詳細な内容を記載してください】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厨房に向かって座るカウンター席を、窓際に移動させる。 ・店舗中央にあるベンチシート席を改修し、可動式イスの席とする。お客様の人数に合わせて、席と席の間隔を空けられるようにする。 ・化粧室の蛇口をセンサー付きの自動水栓蛇口に交換し、水回りの感染拡大防止策を図る。 ・給気口を新たに設けるとともに、換気扇をより強力なものに改修し、店内の空気の通り道を確認し、換気量の増強を図る。 ・レジ及び客席の間に飛沫感染防止の間仕切り板を設ける。
補助金を申請する事業のほかに、店舗が取り組む感染症対策について	<p>【補助事業のほかに店舗が取り組む感染症対策について記載してください】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員は手洗い・手指の消毒を徹底し、接客時はマスクを着用する。 ・お客様が入れ替わる都度、座席・テーブル等の消毒を行う。 ・店舗入り口や手洗い場に、消毒液を設置する。 ・店内の換気を良くするため、機械換気設備のみに頼ることなく、窓の開閉など自然換気もこまめに行う。

4 収入(国、県、他団体等へ同時に申請する補助の有無)

本補助金に申請されている事業の他に申請予定の補助金があれば、その額(予定)を記入してください。

※該当しない方は記入不要です。

補助金名	補助金申請額 (単位:円)	対象経費
<input checked="" type="checkbox"/> 【新潟県】(新型コロナウイルス感染拡大防止対策推進支援金)	200,000	消毒剤噴霧器
<input type="checkbox"/> 【国】(小規模事業者持続化補助金)		
<input type="checkbox"/> 【その他】()		

【注意】

- ・同一の取り組みについて、国や県の補助金と併用して本補助金を申請するとはできません。
- ・国の持続化給付金(法人200万円、個人事業主100万円)、雇用調整助成金、休業要請協力金などの、給付金、助成金は除きます。
- ・新潟県の「新型コロナウイルス感染拡大防止対策推進支援金」(上限20万円)、中小企業庁の「小規模事業者持続化補助金」、新潟市の既存店魅力向上事業などの補助金などが記入対象です。

本補助金の他に申請予定のある補助金がある場合、申請する工事、備品等をご記入ください

事業計画書 その2 (添付書類①)

5 補助対象経費の算出

(注意)

申請者の消費税の取り扱いによって、金額の記載方法が異なります。下記の該当するもの一つにチェックしてください

- 課税事業者 … 以下の支出額は「消費税抜きの価格」でご記入ください
- 簡易課税制度適用事業 … 以下の支出額は「消費税込みの価格」でご記入ください
- 免税事業者等 … 以下の支出額は「消費税込みの価格」でご記入ください

消費税抜きで補助金額を算出

補助申請額	
項目	金額 (単位: 円)
【①改装費】	
カウンター席、ベンチシート席の改修	451,200
化粧室の自動水栓蛇口取り付け工事	50,000
換気扇の改修、給気口の取り付け	148,000
①改装費の合計	649,200
【②設備費】	
①～③の費目ごとに補助額の上限があります。それぞれの項目ごとに、工事内容、備品購入内容が分かるように記入してください。書ききれない場合、別紙(任意様式)にまとめても構いません。	
②設備費の合計	
【③備品費】	
飛沫感染防止パネルの購入	31,000
③備品費の合計	31,000

消費税込みで補助金額を算出

補助額算出

A: 改装費 (①改装費の対象経費 × 2/3) ※上限50万円	432,800
B: 設備費 (②設備費の対象経費 × 2/3) ※上限30万円	0
C: 備品費 (③改装費の対象経費 × 2/3) ※上限20万円	20,666

補助金申請額は千円未満切捨て

例) ①合計648,000円 × 2/3
※上限 50万円

補助申請額 … (A+B+C の合計額/上限100万円)

453,000

暴力団等の排除に関する誓約書兼同意書

私（当法人・当団体）は、新潟市補助金等交付規則及び新潟市「新しい生活様式」に対応した店づくり応援事業費補助金交付要綱の規定に基づく補助金交付の申請を行うに当たり、下記の事項について誓約します。

記

- 私（当法人・当団体）は次のいずれにも該当しません。
 - 暴力団（新潟市暴力団排除条例（平成24年新潟市条例第61号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - 暴力団員（新潟市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - 役員等（法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）が暴力団員であるもの
 - 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与しているもの
 - 自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているもの
 - 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与しているもの
 - その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの

2 新潟市暴力団排除条例の主旨に基づき別紙名簿を提出します。名簿に記載されたすべての者は、暴力団員等であるか否かの確認のため、新潟県警察本部に対してこの名簿による照会が行われる場合があることに同意しております。なお、名簿記載内容は事実と相違ありません。

令和 2年 〇月 〇日

宛先 新潟市長

申請店舗名

〇〇店

（法人、団体にあつては事務局所在地）

住所

新潟市〇〇区〇〇 ××ビル2階

（法人、団体にあつては名称及び代表者の氏名）

氏名

株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

押印

